

様式第1号（第6条関係）

※各書類の日付は、全ての提出書類が揃って、市に申請する日付をご記入ください。
 ※各申請書類は、個人事業主の場合は住民票住所で記入してください。法人の場合は本店所在地を記入してください。
 ※各押印は印鑑証明の登録印をお願いします。
 ※各金額に記入については、漢数字を使わず、すべて数字でご記入ください。【(記入例) ¥1,000,000 円⇒OK、¥100 万円⇒NG】
 ※借入人・連帯保証人両者で作成する様式（様式1号、2号、3号）について、訂正印は、両者のものが必要です。（なお、氏名、金額は訂正不可です）

令和 3年 5月 〇日

借入申込書

請します。

【借入申込者】

住 所 松山市〇〇〇〇	連絡先 TEL (XXX) XXX-XXXX
(法人) 法人名 (個人) 氏 名 松山 太郎	生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 職 業 〇〇

松山
印

等の場合は、生年月日・職業は記入不要

【連帯保証人】

住 所 松山市△△△△	TEL (000) 000-0000
氏 名 愛媛 花子	生年月日 昭和△△年 △月 △日 職 業 △△
極度額 ¥ 1, 000, 000	円

愛媛
印

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

借入申込額と同額

【借入内容】

借入申込額	¥ 1, 000, 000 円
希望償還方法	<input type="checkbox"/> 年 賦 <input checked="" type="checkbox"/> 月 賦

様式第2号（第6条関係）

令和 3年 5月 〇日

(宛先) 松山市長

松山市個人事業主等支援資金返済計画書

年 賦

据置期間 年 月 ~ 年 月

支 払 期 間	返 済 額
年 ~ 年	円
年	円

※支払初年から最終年の1年前までは、返済額を定額に設定してください

申込の次月が始期

始期から35ヶ月以内で
設定可

月 賦

据置期間 令和3年 6月 ~ 令和6年 4月

支 払 期 間	返 済 額
令和6年5月~令和10年4月	20,000 円
令和10年5月	40,000 円

※支払初月から最終月の1月前

始期から7年(84ヶ月)
以内であること

記入例の場合、R6.5~R10.5の49ヵ月間で100万円を返済するので、1回あたり100万円/49回=20,408円≒20,000円(21,000への切上げや20,400、20,500の100円単位でも可)
最終払いで調整して完済するため、最終月を除くR6.5~R10.4の支払いが2万円×48回=96万円で、最終月返済額は100万円と96万円の差額4万円。

私, 松山 太郎

(借入人) 住 所 松山市〇〇〇〇

法人名・氏名 松山 太郎

松山 印

私, 愛媛 花子 は、連帯保証人として、上記返済計画を認めます。

(連帯保証人) 住 所 松山市△△△△

氏 名 愛媛 花子

愛媛 印

様式第3号（第6条関係）

令和 3年 5月 〇日

(宛先) 松山市長

松山市個人事業主等支援資金借用書

令和3年度松山市個人事業主等支援資金貸付要綱に基づき、次のとおり借り受けします。

借入人 住 所 松山市〇〇〇〇
法人名・氏名 松山 太郎



次の借入金について、借入人と連帯して債務を負担します。

連帯保証人 住 所 松山市△△△△
氏 名 愛媛 花子



借 入 金 額	¥ 1,000,000 円
利 子	無利子
据 置 期 間	令和3年 6月 から 令和 6年 4月 まで
償 還 期 間	令和6年 5月 から 令和10年 5月 まで
償 還 方 法	元金均等償還 <input type="checkbox"/> 年 賦 <input checked="" type="checkbox"/> 月 賦
遅 延 利 息	償還期限までに償還額の全部又は一部を償還しないときは、その期日の翌日から支払いする日までの期間の日数に応じ、当該遅延した金額に対し、年3パーセントの割合をもつて計算して得た金額を遅延利息として支払います。

(注) 借入人及び連帯保証人は、実印を押印し、印鑑登録証明書を添付して下さい。

(別紙)

令和 3年 5月 〇日

計 算 書

(宛先) 松山市長

(借入申請者)

所在地 松山市〇〇〇〇

法人名・氏名 松山 太郎 印

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

松山

下記のとおり相違ありません。

売上の状況 (前月までの売上高を含めること)

	直近2か月の 売上高		前年または前々年同期 の売上高 (比較ができない場合は 対象月の売上高)	減少率 (10%以上)
令和3年 3月	20 千円	令和2年 3月	50 千円	$\frac{(B)-(A)}{(B)} \times 100$ = 73 %
令和3年 4月	10 千円	令和2年 4月	60 千円	
合計	(A) 30 千円	合計	(B) 110 千円	

(前年または前々年同期との比較が困難な場合はその理由)

(別紙)

令和 3年 5月 〇日

(宛先) 松山市長

申請者 郵便番号 XXX - XXXX
住所 松山市〇〇〇〇
氏名 マツヤマ タロウ 松山 太郎
生年月日 大正・昭和・平成 〇年 〇月 〇日

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

松山 印

銀行等口座番号確認書

振 込 先	〇〇 銀行 ・ 金庫 ・ 組合		〇〇 本店 ・ 支店 ・ 支所 ・ 張所
	口座種別	口座番号	口座名義人
	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	XXXXXXXX	(フリガナ) マツヤマ タロウ
			(氏 名) 松山 太郎

※振込先の口座名義人は必ず申請者でお願いします。

※捺印は、申請書と同じ印鑑でお願いします。

令和 3年 5月 〇日

(宛先) 松山市長

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

暴力団排除に係る誓約書

私, 松山 太郎 は, 令和3年度松山市個人事業主等支援資金貸付要綱第2条第2項の規定に基づき, 下記の事項について誓約します。

なお, 必要な場合には, 所轄警察署に照会することについて同意し, 当該事項に関する書類の提出を松山市長から求められた場合は, 指定された期日までに提出します。

記

私は, 次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
- (4) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
- (5) 自己, 自社若しくは第三者の不正の利益を図り, 又は第三者に損害を加える目的をもって, 暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し, 又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に, 暴力団の維持又は運営に協力し, 又は関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
- (8) 暴力団員と密接な交友関係を有する者

令和 3年 5月 〇日

住 所 松山市〇〇〇〇

氏 名 松山 太郎

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

松山
印

令和 3年 5月 〇日

松山市長

(申請者)

【法人の記入例】
株式会社〇〇
代表取締役〇〇

住 所 (自宅) 松山市〇〇〇〇

ふりがな

氏 名 まつやま 松山 たろう 太郎

松山

印

納付状況確認同意書

私は「松山市個人事業主等支援資金貸付」を申請するにあたり、必要書類である松山市発行の完納証明書を添付することが出来ません。

そのため、当該貸付の交付事務担当職員が、納税課に対し、松山市税の納付状況等について確認することに同意します。

なお、完納証明書の発行について、発行可能であると確認出来た場合は、当該貸付申請書類として添付することを承諾いたします。